

平成 28 年度 育友会定期総会

6月4日(土) 生田キャンパス

今年度の計画、予算、新役員を決定

育友会定期総会が生田キャンパス 10 号館で 6 月 4 日 (土) に開催され、平成 27 年度育友会事業報告及び収支決算報告、平成 28 年度育友会事業計画及び収支予算、平成 28 年度育友会長、副会長及び監査役選出について審議し、出席者の承認を得ました。



↑ 挨拶に立つ日高義博理事長



↑ 選出された平成 28 年度育友会常任役員



↑ 退任の挨拶に立つ本多英夫平成 27 年度育友会長 (左) をはじめ常任役員

会の初めに、4月25日に亡くなられた矢野建一学長に出席者一同で黙とうを捧げ、本多英夫平成 27 年度育友会長を議長に議案審議が始まりました。

昨年度の事業については、例年の事業を継続しつつ、新たな取り組みとして、支部懇談会上映 DVD に就職懇談会のパネルディスカッションの様子を盛り込んだこと、育友会ホームページに育友会紹介動画を掲載したこと、新たに就任した父母幹事へのオリエンテーションを行ったこと、就職懇談会で就職ジャーナリストによる講演を盛り込んだこと、育友会奨励賞の応募条件を 5,000 字程度から 3,500 字以上に緩和したことで応募者が前年の 11 件から 30 件に増加したこと、韓国育友会員に向けて会報『育友』目次の韓国語訳を行ったこと、全国支部長会で各支部の情報の共有を図ったことなどが報告されました。

続いて、今年度の事業計画については、これまで新会員に送付してきた校歌・応援歌 DVD の代わりに支部懇談会上映用 DVD と同様のものを送付して育友会活動の理解を図ること、チラシ「支部懇談会ご参加までの準備」を作成して支部懇談会参加者の増

加を図ること、就職懇談会で日経 BP 社執行役員による講演を行うこと、各支部で作成している支部懇談会用の資料を 11 月開催の全国支部長会で展示しノウハウを共有すること、育友会創立 60 周年記念事業として『育友会創立 60 周年史』の編纂事業に着手することなどが報告されました。

平成 28 年度育友会長、副会長及び監査役の選出案も含め、全ての議案は出席者の承認を得ました。

その後、大学役員が登壇し、馬場杉夫学長代行、日高義博理事長、小宮多喜次校友会長が挨拶を述べました。さらに平成 28 年度育友会長に選出された出雲高志さんが挨拶に立ち、「本部と支部、そして支部同士で自由闊達に意見を出し合い、育友会の連携を深めていきたい」と抱負を語りました。

また、この日をもって退任となる役員を代表して本多平成 27 年度育友会長が挨拶を述べました。「会長を務めたこの一年、多くの方に協力していただいた。育友会活動を通して多くの出会いがあったが、また何かの機会にお会いできたら嬉しい」との言葉に、会場は大きな拍手に包まれました。